

令和8年度 第7学年 社会科 年間指導計画及び評価規準

学期	月	時数	地理的分野	歴史的分野	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	4	7	1 世界と日本の地域構成【10】 (1) 世界の地域構成(6)	1 歴史のとらえ方・調べ方【4】 2 原始・古代の日本と世界【14/18】 (1) 人類の出現と文明のおこり(5) (2) 日本の成り立ちと倭の王権(5) (3) 大帝国の出現と律令国家の形成(4)	・経度と緯度、大陸と海洋の分布、主な国の名称と位置などを基に、世界の地域の特色を理解している。 ・日本の位置、時差、領域の範囲や特色などを理解している。 (ワークシート) (小テスト)	・世界や日本の地域構成の特色について、資料を分析し、友だちの意見をもとに考え、タブレットを用いて話し合いや発表を行っている。 (ワークシート)	・世界の地域構成の特色の各単元学習を通して、身に付いたことやもっと学びたいことを振り返りなどを自分の言葉で表現しようとしている。 (レポート課題)
	5	11	(2) 日本の地域構成(4)		・世界の古代文明や宗教のおこりを基に、世界の各地で文明が築かれたことを理解している。 (ワークシート) (定期考査)	・古代文明や農耕の広まりや東アジアに着目して、資料を分析し、友だちの意見をもとに考え、話し合いや発表を行っている。 (ワークシート) (定期考査)	・古代文明の単元を通して、現代につながることや単元の振り返りを自分の言葉で表現しようとしている。 (レポート課題)
	6	12	2 世界のさまざまな地域【7】		・日本列島における農耕の広まりと生活の変化について理解している。 ・仏教の広がりや律令国家の成立について理解している。 (ワークシート) (単元テスト)	・古代までの日本の特色について、資料を分析し、自分の言葉で表現できる。 (ワークシート)	・古代の日本についての単元を通して、現代につながることや振り返りを自分の言葉で表現しようとしている。 (レポート課題)
	7	7	世界の人の生活と環境		・日本の国土や都道府県名について理解している。 (ワークシート)	・日本の領土問題について、「何故」や「どのようにして」という問いについて、自分の言葉でまとめ、表現できる。 (ワークシート) (定期考査)	・日本の領域について、現代で起きている事象について自分の言葉で表現しようとしている。 (レポート課題)
2	9	11	2 原始・古代の日本と世界【4/18】 (4) 貴族社会の発展(4)	3 中世までの日本と世界【12/17】 (1) 武家社会の始まり(6) (2) ユーラシアの動きと武家政治と変化(6)	・奈良時代・平安時代の貴族社会について東アジアとの関係に着目して理解している。 ・アジア州について、各アジア地域の自然環境や盛んな産業について理解している。 ヨーロッパ州について、自然環境や盛んな産業、EUの特色について理解している。 ・アフリカ州について、自然環境やアフリカの抱える産業の課題について理解している。 (ワークシート) (定期考査)	・奈良時代・平安時代の特色について「何故」や「どのようにして」という問いについて自分の言葉でまとめ、表現できる。 (ワークシート) (定期考査)	・奈良時代・平安時代に学んだ人物について調べ、疑問に思ったことを考え、話し合い、それを基にして次の学習につないでいる。 (レポート課題)
	10	12	3 世界の諸地域【16/28】 (1) アジア州(7) (2) ヨーロッパ州(6) (3) アフリカ州(3)		・武家政権が成立しその支配が広まったこと、東アジア世界との関わりについて理解している。 ・応仁の乱後の社会的な変動などを基に、民衆の成長を背景とした社会が生まれたことを理解している。 ・北アメリカ州の地域の特色について、自然環境や盛んな産業、現代の生活で抱え	・武士の政治への進出と展開、中世の社会の変化の様子を各資料を分析して、自分の言葉で表現できる。 (ワークシート) (定期考査)	・中世の日本についての単元を通して、現代につながることをレポートでまとめている。 (レポート課題)
	11	12	3 世界の諸地域【5/28】 (4) 北アメリカ州(5)		・織田・豊臣による統一事業などを基に近世社会がつけられたことを理解している。 (ワークシート) (定期考査)	・織田・豊臣の政策について「何故」や「どのようにして」という問いについて、自分の言葉でまとめ、表現できる。 (ワークシート) (定期考査)	・近世の日本についての単元を通して、現代につながることをもっと学習したいことを振り返りなどを自分の言葉で表現しようとしている。 (レポート課題) (定期考査)
	12	7	3 世界の諸地域【7/28】 (5) 南アメリカ州(4) (6) オセアニア州(3)		・南北アメリカ州について、自然環境や歴史的背景からの課題について理解している。 (ワークシート) (定期考査)	・南北アメリカ州、オセアニア州の地域で見られる課題の要因や影響について、自分の言葉で表現できる。 (ワークシート) (定期考査)	・世界各地の人々の生活の環境についての単元を通して、疑問に思ったことを考え、話し合い、それを基にして次の学習につないでいる。 (レポート課題)
105			地理55時間 歴史50時間	赤枠の単元で、「学習の手引き」を使用し自己で選択・決定・調整できる授業を行う予定。			